

令和5年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

市原市教育委員会

1. 小学校の学習における活用方法（学校名：石塚小学校）

小学校3年生の社会科「はたらく人とわたしたちのくらし」の学習にて授業を行った。

○オンラインアンケートアプリ×表計算アプリで、アンケート結果をグラフ化。

⇒アンケートアプリのURLは、オンラインチャットツールにて送付した。店舗情報を集計し、その場

ですぐに表計算アプリのグラフに出力する。結果は、電子黒板で子どもたちに拡大提示した。

○授業支援ソフトにて、子どもたちの考えを学級全体に共有。

⇒授業支援ソフトを使って、子どもたちが話し合った考えを学級全体に共有し、学びを深める手立てとした。



2. 中学校の学習における活用方法（学校名：ちはら台南中学校）

中学校1年生の数学科「空間図形」の学習にて、空間図形を仲間分けする授業を行った。

○教師が作成した8種類の図形を生徒のタブレット端末で学習できる。

⇒数学のオンラインデジタルツールを使用。

個人で取り組む時間で、角柱、円錐、多面体、

球など様々な空間図形を手元で確認。高さや角度を変えて観察して共通点を探し、理由付けを行った。

○グループになって考えを共有。どのような理由で仲間分けをしたか、グループ内でクイズを出題し合う形で共有した。

⇒単に考えを伝え合うだけではなく、クイズにすることで、考える時間を増やした。全体共有の際には、グループ内の代表クイズを1つ選んで出題し、他のグループのクイズを解いた。図形の特徴を捉えた新たな発見がいくつもあった。

